

INTERIM BUSINESS REPORT

第95期 中間報告書

2024.1.1 ▶ 2024.6.30

市光工業株式会社



ICHIKOH
a Valeo company

株主の皆さまへ

当中間連結会計期間における我が国経済は、円安にともなうコスト負担の高まりや人件費の増加が企業収益の重荷となったことや、物価上昇による個人消費の低迷などから、景気は足踏み状態が続きました。米国では、株高による資産効果で個人消費は底堅く推移しましたが、製造業の事業活動が低下したほか、設備投資は減速しており、景気拡大ペースは鈍化傾向で推移しました。アセアンでは、マレーシアは消費や半導体などIT関連輸出が景気回復のけん引役となり堅調に推移しましたが、インドネシアは高金利により耐久財消費が弱く、新車販売が振るわず内需の勢いにかげりがみられました。タイは外需主導の景気回復が続いた一方で、家計の債務比率の高止まりから自動車ローンの利用が減少し自動車販売は低迷しました。



このような環境のもと、当中間連結会計期間における自動車生産台数は、当社主力の日本国内は車両認証問題の影響などから前年同期比で減少となりました。アセアンにおいても、マレーシアの生産回復があったものの、タイとインドネシアでの自動車生産台数が減少したことからアセアン全体の自動車生産台数は前年同期比で減少となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間では、ミラー事業売却の影響を除いた業績は、日本国内およびアセアンともに市場比で減少率は小幅に留まったものの、得意先の車両認証不正問題による生産・出荷停止の影響が長引いたことなどから、売上高は62,182百万円(前年同期比17.9%減)となり、インフレや円安による原材料費増に対応すべく販売価格への転嫁に努めたものの、減収による利益の減少影響などから、営業利益は1,758百万円(前年同期比53.4%減)、経常利益は2,329百万円(前年同期比38.4%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,382百万円(前年同期比45.2%減)となり、減収減益の結果となりました。

尚、中間配当につきましては、株主の皆さまへの利益還元の上を図る観点から、2023年6月期の5.5円から1円増配し、6.5円とさせていただきます。

また、2024年12月期通期の業績予想につきましては、売上高は122,000百万円、営業利益は4,700百万円、経常利益は5,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は4,300百万円と予想しております。

2024年12月期の配当に関しましては、厳しい外部環境が続きますが株主還元を総合的に勘案し、2023年12月期の11円から2円増配の年間配当13円を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 Christophe Vilatte(ヴィラット クリストフ)

トピックス

人とくるまのテクノロジー展2024 出展 「ライティング・エブリウェア」がもたらす 安全・安心・快適・サステナブルなライティングの未来



ICHIKOHブース

ICHIKOHは、2024年5月22日から5月24日まで開催された自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展2024YOKOHAMA」と「ONLINE STAGE 1」のハイブリッド開催に出展し、今日のモビリティにおける重要課題である自動運転と電動化および環境対応に関するライティングソリューションとして、「ZEEKR 007 LEDデジタルパネル搭載フロントライティング（以下、ZEEKR 007）」、「路面描画プロジェクト」、「HDライティング」、「e-Face」、「環境への取り組み」などを展示しました。

その中から今回は、日本初展示となる「ZEEKR 007」と、「路面描画プロジェクト」をご紹介します。

「ZEEKR 007」は、レンズ高さ15mmの超薄型バイファンクションヘッドランプユニットと、1,700個以上のLEDで構成された2つのデジタルパネルを備えています。この最新の技術要素により、LEDデジタルパネルにアニメーションのようなシグナルの表示も可能にし、車両周辺の道路利用者によりスムーズなコミュニケーションを行えます。従来のライティングデザインにとらわれることなく、ユーザーに最適化されたインタラクティブな照明体験を提供します。



ZEEKR展示品

また、「路面描画プロジェクト」は、より安全・安心な交通社会の実現を目指した新しい技術です。歩行者や二輪車などの道路利用者とのコミュニケーションを目的とし、周囲の道路利用者に車両の動きや危険を分かりやすく伝え、接触事故の低減を目指します。走行音の静かな電気自動車や、死角の多いトラックやバスなどの大型車両においても効果的です。

ICHIKOHはこれからも、環境に配慮し、安全・安心・快適な交通社会の実現に向けた、最適のソリューションを提供してまいります。



路面描画プロジェクト

(要約) 中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間 2024年6月30日現在	前連結会計年度末 2023年12月31日現在
資産の部		
流動資産	63,360	67,337
固定資産	63,863	62,079
有形固定資産	38,909	39,701
無形固定資産	104	123
投資その他の資産	24,849	22,255
資産合計	127,223	129,417
負債の部		
流動負債	48,038	53,910
固定負債	11,148	10,775
負債合計	59,186	64,686
純資産の部		
株主資本	63,861	62,993
その他の包括利益累計額	3,378	1,044
非支配株主持分	797	692
純資産合計	68,037	64,730
負債及び純資産合計	127,223	129,417

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間 2024年1月 1 日から 2024年6月30日まで	前中間連結会計期間 2023年1月 1 日から 2023年6月30日まで
売上高	62,182	75,770
売上原価	51,292	61,192
売上総利益	10,889	14,578
販売費及び一般管理費	9,130	10,800
営業利益	1,758	3,777
営業外収益	1,019	359
営業外費用	448	353
経常利益	2,329	3,783
特別利益	—	5
特別損失	248	478
税金等調整前中間純利益	2,081	3,310
法人税等	665	756
中間純利益	1,415	2,553
非支配株主に帰属する中間純利益	33	32
親会社株主に帰属する中間純利益	1,382	2,521

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

科目	当中間連結会計期間 2024年1月 1 日から 2024年6月30日まで	前中間連結会計期間 2023年1月 1 日から 2023年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,108	2,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	496	54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,074	△2,145
現金及び現金同等物に係る換算差額	378	411
現金及び現金同等物の増減額	908	1,087
現金及び現金同等物の期首残高	8,937	8,631
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,845	9,718

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2024年6月30日現在)

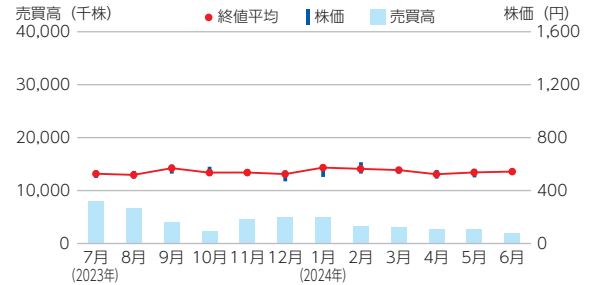
発行済株式の総数 96,363,161株
発行可能株式総数 200,000,000株
株 主 数 6,599名

大株主（上位10名）

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
V A L E O B A Y E N	58,791 千株	61.12 %
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	4,955	5.15
BNP PARIBAS MADRID/2S/JASDEC/ SPANISH RESIDENTS/UCITS ASSETS	4,000	4.15
(株)日本カストディ銀行（信託口）	3,457	3.59
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1,053	1.09
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	988	1.02
BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACC FOR THIRD PARTY	803	0.83
BNP PARIBAS LUXEMBOURG / 2S / JASDEC / FIM / LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	750	0.77
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	718	0.74
MSIP CLIENT SECURITIES	717	0.74

(注) 1. 持株比率は自己株式（181,340株）を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
2. 発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しています。
3. 株式会社日本カストディ銀行の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、3,457千株であります。

株価および株式売買高の推移



取締役および監査役 (2024年6月30日現在)

代表取締役会長	オードバディ アリ
代表取締役社長	ヴィラット クリストフ
代表取締役副社長	宮下和之
取締役	白土秀樹
取締役	マルテネッリ マウリッツオ
取締役	ペレス ラウール
社外取締役	青松英男
社外取締役	佐川明美
社外取締役	リエナール フランソワ ザビエ
常勤監査役	加藤伸曜
社外監査役	鶴巻 暁
社外監査役	ジュアス ジャンイヴ

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から同年12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金配当支払株主確定日	毎年12月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年6月30日
基準日	毎年12月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ http://www.ichikoh.com/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	100株

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

会社概要 (2024年6月30日現在)

商号	市光工業株式会社
設立	1939 (昭和14) 年12月20日
資本金	9,003,982,616円
従業員数	連結 3,140名 (1,348名) 単体 1,512名 (721名)
(注) 従業員数は契約期間に定めのない従業員であり、パートおよび派遣社員など、契約期間に定めのある従業員は () 内に期間中の平均人員を外数で記載しています。	
本店	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地 TEL 0463(96)1451 FAX 0463(96)2080
ホームページのご案内	会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。 http://www.ichikoh.com/

ICHIKOH

a Valeo company

市光工業株式会社
〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地
TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080
URL : <http://www.ichikoh.com/>



見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォント
を採用しています。

